

## 路地百選推薦書

推薦者氏名：鈴木 隆男

推薦する路地（のまち）の名称	十条銀座商店街界隈の路地
所在地	北区十条仲原1丁目

### 【推薦する理由（路地のよいところ）】

十条銀座商店街は加盟店約200店が展開する北区では最大規模の商店街で、マスコミにもよく取り上げられている。明治30年代後半、軍関係施設の整備によって店が建ち始め、以降、戦争も乗り越えて発展してきた。昭和53年にアーケードとカラー塗装が整備され、平成10年に環境整備に重点をおき、アーケードの改修が行われた。また平成6年からJスタンプを開始しスタンプ事業を推進している。

後背地は細街路の住宅街で、その住宅街から十条銀座商店街へ幾筋もの路地が伸びていて、多くの住民が商店街への買物道として利用している。

### 【写真添付】



上：西口の入口

それ以外の写真は、商店街の本通りに接続する路地



路地	面積	約 ha	路地の延長	約 m
のまちの成り立ち、まちの特色等の概要				

十条の地名は、直径約2km内に存在する上十条・十条仲原・中十条・十条台・東十条からなっている。このうち、東十条は京浜東北線の東側に寄り添うように位置し、他の十条地域と比べて標高が急激に低くなる。そのため、東十条と他の十条地域の往来は、急勾配の坂（馬坂・地藏坂など）を上り下りしなければならない。

関東大震災や太平洋戦争後に震災や戦災の被害が少なかったことから移住が進み、そのため、狭い路地や入り組んだ道がそのまま残り密集住宅地となっている。また、軍都でもあり、十条台周辺は陸軍造兵工場（東京兵器補給廠）があったが、米軍側が後に造兵工場を占領した。その後の返還後十条駐屯地や公園や学校、福祉施設が建設されている。

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。